

法人 (事業所) 理念	子供たちの未来を明るくする。		
支援方針	子供たちに明るい未来、広い社会にはばたく力をつける。		
営業時間	9 時	0 分から	18 時
		0 分まで	
			送迎実施の有無
			あり
			なし
	支 援 内 容		
健康・生活	通所した児童の体調をよく観察し、時にお昼寝等もサポートする。また、児童との何気ない会話から、児童の生活の情報を入手し、必要であれば、保護者とお話をさせて頂いたりしながら家庭の困りごとなどをサポートしていく。		
運動・感覚	当事業所にある、「カプラ」や「ニューブロック」、「ナノブロック」等を使い「感覚」「創造性」を育ていき、また、児童に合ったトレーニングをすることにより「運動・感覚」を特性に合わせて支援していく。		
認知・行動	公文学習により、ちようどの学習を進め、反復練習、学習の習慣化により「認知力」にアプローチし、その学習の中で、先生との対話、学習の手引きにより児童の「行動」アプローチしていく。また、公文学習は任意である為、公文学習をされない児童については、ペタランスタップによる同等に近い効果を引き出すための教材を使い、「認知・行動」にアプローチしていく。		
言語 コミュニケーション	挨拶や、集団活動、他児とのふれあいを繰り返し替えることにより、コミュニケーションを育み、構音障害がある児童については、「音声学・音韻論」を学んだスタッフにより発音を練習し、日ごろの音読練習によりより確実なものにするべく支援していく。		
人間関係 社会性	集団活動、他児とのふれあいを支援者がしっかりと観察し、不適切である場合、適切な対応、発言を児童の特性に合わせて指導する。それらによって児童の「人間関係・社会性」をばぐくんでいく。		
家族支援	事業所でのコミュニケーションや、普段の様子等を面談の場面や、送迎のタイミング等で情報を共有し、ご家庭での相談事もお伺いしていく。	移行支援	学校や保育所において、日々の連絡内容を確認していく。
地域支援・地域連携	名関係機関からの浄法に基づき、具体的な場面での児童とのかわり方の提案や、かわり方方のポイントについて、学校等に提案していく。	職員の質の向上	各自に必要なしゅうががあれば、各自参加し、その内容をスタッフと共有していく。また、普段から、支援についてスタッフ同士であり方、仕方を意見しあっている。
主な行事等	クリスマスイベント夏祭り等を開催しています。		

本人支援